



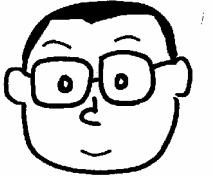
# もはらまさひで 第19号A版 2006年10月12日発行 茂原正秀の市議会だより10月号

〒370-2452  
富岡市一ノ宮1627-3  
TEL 64-1762  
mohara55@aol.com



9月議会は17年度決算について話し合われたそうだけど、富岡市の財政はどんな状況なの？

17年度決算で極めて厳しい財政状況が明らかになったんだ。県内12市の中でも富岡市は最も厳しい状態なんだよ。



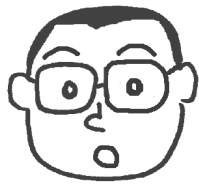
## 富岡市の深刻な財政状況について



毎年9月議会では、前年度の決算の認定が行なわれます。今年も平成17年度決算の内容について本議会で当局から詳しい説明がなされましたが、**「収入の減少が大きな要因となり、『財政状況は一段と悪化』という結果になりました。」**

具体的な数字で説明いたしますと、自治体の財政状況を示す代表的な指標として『**経常収支比率**』があります。これは一般家庭に当てはめると、『**食費や住宅ローン、教育費、電話代、水道料など減らすことが難しい日常的な支出が、収入の中のどの程度を占めているか**』を示す数値で『**収入に占める経常的な経費の割合**』のことです。したがって、数値が高くなるほど自由に使えるお金はなくなり、100%を超えてしまった場合は収入だけで日常的な支出が払えないことを意味します。

経常収支比率が100を超えた状況は、財政が危険水域にあることを意味しており、『**財政再建団体予備軍**』と言われることもあります。



この経常収支比率は80%程度が自治体にとって望ましい数値とされていますが、平成17年度の富岡市は何と**102.2%**でした。この数値は県内12市の中でも最悪で、全国でも極めて深刻なレベルです。ちなみに、少し古いデータですが、平成15年度に経常収支比率が100%を超えた市は全国でもわずか23市しかありませんでした。このデータに当てはめると富岡市の**102.2%**という数値は、**全国ワースト13位**に該当します。

また、自治体の借金の負担度合いを示す『**実質公債費比率**』も、富岡市は**18.6%**となり、県内12市の中で富岡市だけが『**地方債の発行に県の許可が必要な18%**』を上回ってしまいました。

今年7月、『**北海道夕張市の財政破綻**』が大きなニュースとなりました。この夕張市の場合は『**炭坑閉山による税収減**』が根本的な原因という特殊な例ですが、財政の面で窮地に陥る自治体は年々増加しています。富岡市財政を健全な状態に回復するには、これまで以上に合理的な考え方で、効率的に行政を進める必要があります。この厳しい状況を真剣に受け止め、今後は積極的に財政改革のための提案を行なって参ります。

全国の財政難の市ワースト23(平成15年度経常収支比率100以上)読売新聞2005年11月9日掲載

1:北海道夕張市 <b>109.8</b>	11:北海道三笠市 <b>103.1</b>	21:大阪府門真市 <b>100.8</b>
2:大阪府高石市 <b>109.7</b>	12:大阪市 <b>102.5</b>	22:北海道赤平市 <b>100.6</b>
3:福岡県山田市 <b>107.6</b>	13:北海道歌志内市 <b>102.2</b>	23:大阪府東大阪市 <b>100.2</b>
4:大阪府泉佐野市 <b>106.6</b>	大阪府池田市 <b>102.2</b>	
5:大阪府守口市 <b>106.1</b>	兵庫県芦屋市 <b>102.2</b>	
6:奈良県御所市 <b>105.6</b>	16:鹿児島県阿久根市 <b>101.7</b>	
7:大阪府摂津市 <b>105.4</b>	17:奈良県大和高田市 <b>101.6</b>	
8:和歌山県御坊市 <b>104.9</b>	18:大阪府豊中市 <b>101.3</b>	
9:大阪府四条畷市 <b>104.3</b>	19:神戸市 <b>100.9</b>	
10:高知県室戸市 <b>103.5</b>	大阪府泉南市 <b>100.9</b>	

17年度の富岡市の数値**102.2%**がいかに深刻なものであるかご理解いただけますでしょうか？



過去10年間の富岡市経常収支比率データ

平成8年度	<b>85.0</b>
平成9年度	<b>90.4</b>
平成10年度	<b>92.5</b>
平成11年度	<b>89.2</b>
平成12年度	<b>91.7</b>
平成13年度	<b>92.0</b>
平成14年度	<b>92.7</b>
平成15年度	<b>94.0</b>
平成16年度	<b>99.2</b>
平成17年度	<b>102.2</b>

この10年間で**17.2%**も悪化しています。



## 市民のみなさまからのご意見コーナー 9月議会での「富岡製糸場見学有料化案を否決」について

Q: 先日「富岡製糸場見学有料化案を否決」という新聞記事を見ましたが、議会は入場料を取ることに反対なのですか？

もはら: 11月1日から製糸場の施設見学を有料化する関係条例の改正案は、18対12で否決されました。しかしこれは「トイレや駐車場、見学コースなどの整備を行ない、受け入れ態勢を整えてから有料化するべき」という意見が多かったためで、有料化そのものに反対で否決された訳ではありません。「世界遺産の国内暫定リスト入りができるか否か」という重要な時期に、不十分な態勢のまま有料化を急ぐ必要はない」と私も考え、この有料化案には賛成しませんでした。

茂原正秀(もはらまさひで)プロフィール  
昭和33年生まれ47歳 富岡市議会議員1期目  
建設常任委員会副委員長 商業振興対策委員  
社会教育委員



どうぞお気軽にご意見ください！  
メールには必ずご返事いたします！  
頂いた行政へのご意見は、必ず担当部署に伝え、ご返事させていただきます！  
重要なご意見は一般質問で取り上げます！